



落合中だより

真庭市立落合中学校

《校訓》 明るく・楽しく・美しく

令和8年2月4日発行 No. 15

* 光陰矢の如し、時間を大切に!! *

1月があっという間に終わり、2月になりました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように3学期は時間の流れがより一層早く感じられます。一日一日、その時その時を大切に毎日を送りたいものです。「少年老いやすく学成り難し、一寸の光陰軽んずべからず」という漢文があります。二度と戻ってこない今を、精一杯頑張らしましょう。「今、自分がやるべきこと」、「今でないといけないこと」に全力で打ち込んでください。

○3年面接練習

1月14日、3年生の面接練習を行いました。3年団以外の先生が面接官になることでより本番に近い状態を作り、臨場感を持たせて行いました。面接を受ける生徒の表情からは、緊張しながらも「やるぞ」という気迫が伝わってきました。そんな生徒たちに心の中でエールを送りながら私も面接官として臨みました。その後すぐに高専、私立等の入試が始まり、今週は県立特別入試が行われています。面接練習の反省を基にして自信をもって頑張ってください。

○私の主張発表会

1月16日、私の主張発表会を1・2年生がクラス単位で行いました。2学期末から原稿を書き始め、推敲を重ねて練り上げたものを、思いを込めて発表しました。題材は自分自身に関する事、身近な家族や友人、ペットに関する事、学校や社会の事、環境問題に関する事等様々でしたが自分の考えをしっかりと盛り込んでいました。人前で発表するという事は緊張もするし、勇気のいることだと思いますが、堂々とした態度で頑張っていました。各クラスから代表が選ばれ、1月22日の学年発表会で学校代表が決まりました。次の3名は、2月19日に勝山文化センターで行われる真庭支部大会に出場します。落合中の代表として頑張ってきてください。



【学校代表】2年 坂本晃士郎 「先生の心子知らず」、松尾 春希 「物事のコトワザ」
1年 三村 柚人 「弟の発表会」

○2年美術展示

2年生が美術の授業で、将来の落合について考えたことを「私たちの住む場所を考える～ミライのオチアイデザイン～」というテーマでジオラマ(模型)にしました。日ごろからお世話になっている地域への恩返しでもあり、地域貢献の一つと考えて落合振興局に展示をさせてもらっています。期間は1/27～2/16となっていますので、ぜひ足を運んでご覧になってください。



○学習ボランティア(1年家庭科・3年数学)

3学期の1年生家庭科では裁縫の学習しており、その学習支援のために今年も6名のボランティアの方が来てくださっています。教師1人では目が行きとどかない所を補ったり、手伝ったりしてくださり、生徒も質問しやすくとても助かっています。また、3年生の放課後サポート(数学補充学習)も2学期から続けて行われており、力がついてきています。いつも地元の方々に支えられていることに感謝いたします。



【1年キャリア教育】



【3年和やかな給食】



【3年放課後サポート】